

# 近代英語協会ニューズレター

2025 年（令和 7 年）9 月 4 日

近代英語協会事務局分室

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学スポーツ科学部 秋葉研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/html>

電話: 03-6453-1714

年会費振替口座 00810-9-5821

## 1 第 42 回大会の報告

2025 年 6 月 28 日（土）、名古屋大学東山キャンパスにて、第 42 回大会を対面形式で開催いたしました。冒頭では、保坂道雄会長よりご挨拶をいただき、続いて、名城大学の久米祐介先生を中心とするシンポジウム「EEBO TCP から見えてくる構文の変化と変異」が行われました。その後の個人研究発表では、4 名の発表者がそれぞれ独自の視点から研究成果を発表され、最後には、University of Vigo の Javier Pérez-Guerra 教授による特別講演「When syntax and meaning are ‘under construction’: An empirical view of fragments in the recent diachrony of English」が行われました。

当日は、シンポジウム・研究発表・講演のいずれも内容の密度が高く、示唆に富むものでした。質疑応答の時間には、活発な意見交換がなされ、参加者の熱意と関心の高さがうかがえました。ご登壇くださった発表者・講師・司会の先生方に、改めて厚く御礼申し上げます。また、当日ご来場くださった皆様にも、深く感謝申し上げます。

今回の大会には 77 名のご参加をいただきました。多くの会員の皆様にご出席いただき、対面ならではの交流が実現できたことを大変嬉しく思っております。大会終了後の懇親会（参加者 49 名）でも、分野や世代を越えて多様な対話が広がり、あっという間の 90 分となりました。

次回の大会にもぜひご参加賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

なお、ここ数年の参加者数の推移は以下の通りです。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
大会	92	84	85	94	94	-	80	60	106	75	77
懇親会	48	42	44	50	50	-	-	-	-	43	49

## 2 会長および事務局の再任について

2025 年 9 月 30 日をもちまして、保坂道雄会長および現行事務局の任期第 1 期が満了となります。

これに伴い、本年 6 月の理事会において、会長および事務局の再任が承認されました。

引き続き、協会の活動が円滑に進むよう尽力してまいりますので、今後ともご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 3 理事の再任・退任および新理事の選出について

2026 年 3 月 31 日をもちまして、石崎保明先生（南山大学）、内田充美先生（関西学院大学）、片見彰夫先生（青山学院大学）、川端朋広先生（愛知大学）、長野明子先生（静岡県立大学）、水野和穂先生（広島修道大学）、横越梓先生（名古屋工業大学）の 7 名の理事が、第 1 期の任期を満了されます。これに伴い、先の理事会において再任が承認されました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

また、家入葉子先生（京都大学）、太田聡先生（山口大学）、大野英志先生（広島大学）、野村忠央先生（文教大学）、吉田江依子先生（名古屋工業大学）の 5 名の先生方は、2026 年 3 月 31 日の任期満了をもってご退任予定です。任期中は、協会の発展に多大なご尽力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。引き続き任期満了までの間、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、後任の理事として、小塚良孝先生（愛知教育大学）、柴崎礼士郎先生（明治大学）、田中智之先生（名古屋大学）、遠峯伸一郎先生（鹿児島県立短期大学）、平山直樹先生（尾道市立大学）の 5 名の先生方にご就任いただくこととなりました。任期は 2026 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までの 2 期 4 年です。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 4 顧問の新任について

本協会の会長をこれまでお務めいただいた菊池繁夫先生（元関西外国語大学）および中村不二夫先生（関西外国語大学）に、顧問としてご就任いただくことが理事会にて承認されました。お二方にはご就任についてご了承を賜り、今後も本協会の運営にお力添えいただけることとなりました。あらためて感謝申し上げますとともに、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 5 編集委員の選出について

茨木正志郎先生（関西学院大学）、西牧和也先生（新潟食料農業大学）の 2 名の委員は、2026 年 3 月 31 日をもちまして任期満了となる予定です。任期満了まではまだ期間がございますが、これまでの編集委員会の運営に多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。

これを受けて、編集委員会では来年度以降の体制を見据え、後任の編集委員として中村浩一郎先生（兵庫教育大学）を選出し、就任のご承諾をいただきました。新たな任期は 2026 年 4 月 1 日より 2030 年 3 月 31 日までの 4 年間となります。どうぞよろしくお願いいたします。なお、もう 1 名の委員については現在選出中です。

## 6 大会準備委員会の設置および委員の任命について

大会準備委員会は、2024 年度理事会において設置が承認された新たな委員会であり、近代英語協会年次大会の公正かつ円滑で持続的な運営体制を整備することを目的として、2025 年 10 月 1 日より発足いたします。

野村忠央先生（文教大学）を委員長に、片見彰夫先生（青山学院大学）および村上まどか先生（実践女子大学）を委員に迎え、いずれも 2025 年 10 月 1 日から 2027 年 9 月 30 日までの任期でご就任いただくこととなりました。また、大野英志先生（広島大学）、久米祐介先生（名城大学）、近藤亮一先生（藤田医科大学）の 3 名の先生方には、2025 年 10 月 1 日から 2029 年 9 月 30 日までの任期で委員をお務めいただくことが、あわせて理事会において承認されました。

本委員会の設置と体制整備にご理解とご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

## 7 第 43 回大会について

次回大会は、2026 年 6 月下旬、実践女子大学渋谷キャンパスにおいて開催を予定しております。なお、日程の詳細は決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

個人研究発表の締め切りは 2026 年 1 月 31 日（土）です。発表をご希望の方は、(a) 発表題目と 400 字程度の要旨、(b) 氏名・所属・職位・略歴・連絡先（住所、電話番号、E メールアドレス）・大会発表助成金希望の有無（※参照）を別文書として作成し、下記の（ア）、（イ）いずれかの方法でご応募ください（第 43 回大会より送付先が大会準備委員会へと変更になりますのでご注意ください）。様式は、協会ホームページにあります。なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

### （ア）電子メールによる応募

- ・ (a) MSWord 文書、及びその pdf ファイルを添付
- ・ (b) MSWord 文書のみ

宛先 [tnomura3@bunkyo.ac.jp](mailto:tnomura3@bunkyo.ac.jp)

### （イ）郵送による応募

- ・ (ア) の (a) 又は (b) のいずれかを記憶した CD-R
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

文教大学文学部英米語英米文学科 野村忠央

### ※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員（発表を行う年の 4 月 1 日時点で 37 歳以下または修士号取得後 10 年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者）といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費（往復）とし、交通費の計算是協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙（発表応募時に希望を明記）に詳細を記入し、事務局に提出頂きます。多くの発表の応募をお待ちしております。

## 8 『近代英語研究』第41号の発行について

『近代英語研究』第41号は予定通り刊行され、第42回大会にご出席の皆様には当日受付にて配布いたしました。また、大会をご欠席された会員の皆様へは、7月に郵送にてお届けしております。

万が一、まだお受け取りになっていない場合は、お手数をおかけいたしますが、事務局長（秋葉）までメール（akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp）にてご連絡ください。確認のうえ、送付させていただきます。

## 9 『近代英語研究』第42号の投稿締め切りについて

第42号（2026年6月発行）投稿締め切りは2025年9月15日（月）となっております。ふるってご応募ください。審査はすべて匿名で行われます。応募要領については、協会ホームページに掲載の最新の「投稿要領」あるいは協会誌第41号（2025年6月発行）に掲載の「投稿規定」をご覧ください。特に、従来と以下の点が異なっていますのでご確認ください。

- ・「投稿規定」に定める、総字数の数え方の補足説明の追加および投稿前の留意点の追加
- ・「執筆者情報ファイル」の様式の変更（研究対象分野、研究対象キーワード等の記載欄を追加）

ご投稿の際は、必ず原稿および執筆者情報を論文投稿用メールアドレス（mode.assoc@gmail.com）まで2つの別々の電子ファイルでメール添付にて送付してください。打ち出し原稿のご送付はお控えください。なお、英語論文に関して、英語を母語としない投稿者については投稿前に必ずネイティブ・スピーカーによる原稿のチェックを受けた上でご応募ください。また、他誌への二重投稿はお控えください。

## 10 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞の選考結果について

本年度は、誠に残念ながら、いずれの賞につきましても該当者はおりませんでした。次年度号では多くのご応募をいただけますよう、心よりお待ち申し上げます。

なお、本賞には「最優秀新人賞」と「優秀学術奨励賞」の2種類がございます。若手研究者による当該年度の掲載論文の中から、特に優れた論文には「最優秀新人賞」が、また、最優秀新人賞には至らないものの、将来性が認められ高く評価された論文には「優秀学術奨励賞」が授与されます。最優秀新人賞には表彰状および記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が贈られ、その業績が称えられます。

選考対象となるのは、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時時点で37歳以下の、または修士号取得後10年以内の執筆者による論文のうち、原稿応募時に『執筆者情報ファイル』において賞の選考を希望する意思が明示されている論文」（選考規程第2条より）です。選考を希望される方は、論文投稿時に「執筆者情報ファイル」内の項目3にある該当欄へ「○」をご記入ください。

## 11 『近代英語研究』掲載論考の転載および刊行に関する許可申請手続きについて

『近代英語研究』に掲載されたすべての論考の著作権は、本協会に帰属しております。掲載済みの論考を著者ご自身の学位論文に転載される場合、あるいは当該学位論文を後日刊行される場合には、あらかじめ所定の申請手続きが必要となります。このような場合には、編集幹事宛に所定の許可申請書をご提出いただくことで、協会より転載および刊行の許可書を発行いたします。申請書の送付をご希望の方は、編集幹事（菊地・田中）まで、メール（mode.assoc@gmail.com）にてご連絡ください。

## 12 『近代英語研究』掲載論考の研究機関（大学等）リポジトリへの登録について

すでにご案内の通り、『近代英語研究』に掲載されたすべての論考の著作権は、本協会に帰属しております。そのため、著者ご自身が、掲載済み論考を所属の研究機関（大学等）のリポジトリに登録されることを希望される場合には、事前に事務局長（秋葉）までご相談くださいますようお願い申し上げます。

## 13 『近代英語研究』電子アーカイブ化について

『近代英語研究』は、J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構）にて電子アーカイブ化されております。パソコン等から J-STAGE のサイトにアクセスいただくことで、創刊号から第 38 号（2022 年）までの論考をご覧いただけます。アクセスの際は、近代英語協会ホームページ（<http://www.modernenglish.jp/index.html>）の左下にある「協会出版物」のリンクをご利用いただくと便利です。なお、『近代英語研究』の冊子と同様に、掲載論考のすべての著作権は本協会に帰属しておりますことを、あらかじめご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、オープンアクセスの動向をふまえ、本年 6 月の理事会において、発行年に掲載された論考を除くすべての論考を J-STAGE に公開していく方針が決定されました。この方針に基づき、第 40 号（2024 年）までの論考について現在掲載準備を進めております。公開まで今しばらくお待ちください。

## 14 ホームページの図書紹介欄について

本協会のホームページでは、会員の皆様のご出版された文献を紹介しております。自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合には、あらかじめ著者ご本人のご了承を得たうえでご連絡ください。

紹介をご希望の際は、著書（翻訳書も可）のタイトル、表紙の画像、および 800 字程度までの紹介文を添えて、IT 管理者（村岡）までメール（[muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp](mailto:muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp)）にてお送りください。なお、書籍の実物を事務局へお送りいただく必要はございませんので、ご送付はお控えください。

## 15 会費納入のお願い

5 月上旬に本年度の大会資料をお送りした際、会員の皆様お一人おひとりへ振込用紙を同封しております。つきましては、今年度中にご請求額の全額をご納入くださいますよう、お願い申し上げます。本協会の円滑な運営のため、皆様のご理解とご協力を賜れましたら幸いです。

なお、会費が3年間未納となった場合は、規定により自動的に退会扱いとなりますので、どうぞご留意ください。会費に関するご不明点やご相談などがございましたら、事務局長（秋葉）までメールにてご連絡いただけますようお願いいたします。

## 16 終身会員制度について

終身会員の申込資格は、以下のいずれかに該当する場合となります。

- (1) 66 歳以上、または当該年度中に 66 歳となる会員で、過去 10 年間の会費を全額納入していること
- (2) 顧問として承認されていること

終身会員への申請をご希望の方は、事務局長（秋葉）までメールにてご連絡いただければ、申請書および振込用紙をお送りいたします。なお、終身会員会費は3万円となっております。お手続きが完了した年度より、年会費は不要となり、あわせて大会の懇親会に無料でご参加いただける特典もございます。なお、現職の理事の方は終身会員への申請ができませんので、あらかじめご了承ください。

## 17 所属および連絡先の変更について

所属や連絡先（住所、E メールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（秋葉）までメールにてご連絡ください。また、学生会員の方が学生の身分を終えられた際には、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へと変更となりますので、あわせて必ずご連絡をお願いいたします。

## 18 『近代英語協会研究叢書』について

現在、『近代英語協会研究叢書』第1巻（出版社は Peter Lang を予定しております）は、編集作業を進めている段階です。出版日はまだ確定しておりませんが、決まり次第、協会ホームページ等を通じてご案内申し上げます。

また、第2巻につきましては、すべての原稿が揃い、現在、査読段階に入っております。9 月中の入稿を予定しており、来年3月には開拓社よりの出版を目指しております。

## 19 メーリングリストの運用について

昨年の理事会において、会員の皆様への情報共有をより円滑に行うため、本協会のメーリングリストを運用することが決定されました。以降、各種ご案内はこのメーリングリストを通じてお送りしております。今後も引き続き、重要なお知らせなどを配信してまいります。

メーリングリストへの登録は、事務局が把握しているメールアドレスをもとに進めておりますが、設定の都合上、一部のアドレスについては事務局側で登録処理を完了できない場合がございます。その際は、該当のメールアドレス宛に招待メールをお送りしておりますので、恐れ入りますが、内容をご確認のうえ、承認手続きをお取りいただけますと幸いです。

なお、お手元に招待メールが届いていない場合やご登録のメールアドレスに変更が生じた場合は、事務局長（秋葉）までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

## 20 ホームページのリニューアルについて

本協会ホームページは、現在、大塚商会が提供するサーバーを利用して運用されておりますが、https化（暗号化通信）への対応がなされておらず、セキュリティ上の懸念が指摘されています。このため、サーバーを含めたホームページの全面的な見直しと移行を、事務局を中心に進めていくことが理事会にて承認されました。今後は IT 担当を中心に、リニューアル作業を順次進めてまいります。準備が整い次第、会員の皆様へあらためてご案内申し上げますので、しばらくお待ちくださいますようお願いいたします。

## 21 事務局より

保坂道雄先生を会長とする現体制が発足してから、まもなく2年を迎えようとしております。この間、会員の皆さまにはさまざまな場面で温かいご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

本年度は、名古屋大学を開催校として第42回大会を無事終えることができました。開催にあたりご尽力いただいた田中智之先生をはじめ、当日の運営を支えてくださった関係者の皆さま、学生アルバイトの皆さんにも、あらためて深く感謝申し上げます。多くの方々にご参加いただき、交流の機会を設けられたことは、事務局としても大変ありがたく感じております。

次回大会に向けては、本年10月より大会準備委員会が発足し、新たな体制での準備が始動いたします。協会としても変化の時期を迎える中、事務局としては準備委員会と連携しながら、円滑な運営を支えられるよう努めてまいります。

また、協会ホームページについては、今後のリニューアルを視野に、事務局・IT担当を中心として、関係者と協議を進めてまいります。従来の形式を大切にしながらも、より分かりやすく、情報発信のしやすい場となるよう、少しずつ工夫を重ねていく予定です。

なお、現行の事務局体制は今後2年間も継続いたします。これからも引き続き、協会活動の一助となれるよう尽力してまいりますので、変わらぬご支援を賜れますと幸いです。

事務局長 秋葉倫史

【近代英語協会 連絡先】

● 協会誌について

編集幹事：菊地翔太・田中祐太（五十音順）（編集幹事共通：mode.assoc@gmail.com）

● 大会の研究発表について

大会準備委員会委員長：野村忠央（tnomura3@bunkyo.ac.jp）

● ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）

IT 管理：村岡宗一郎（muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp）

● その他全般について

事務局長：秋葉倫史（akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp）